



虹の原特別支援学校 高等部棟増築工事だより

令和5年12月号

発行担当者：宅島・野副JV 松尾

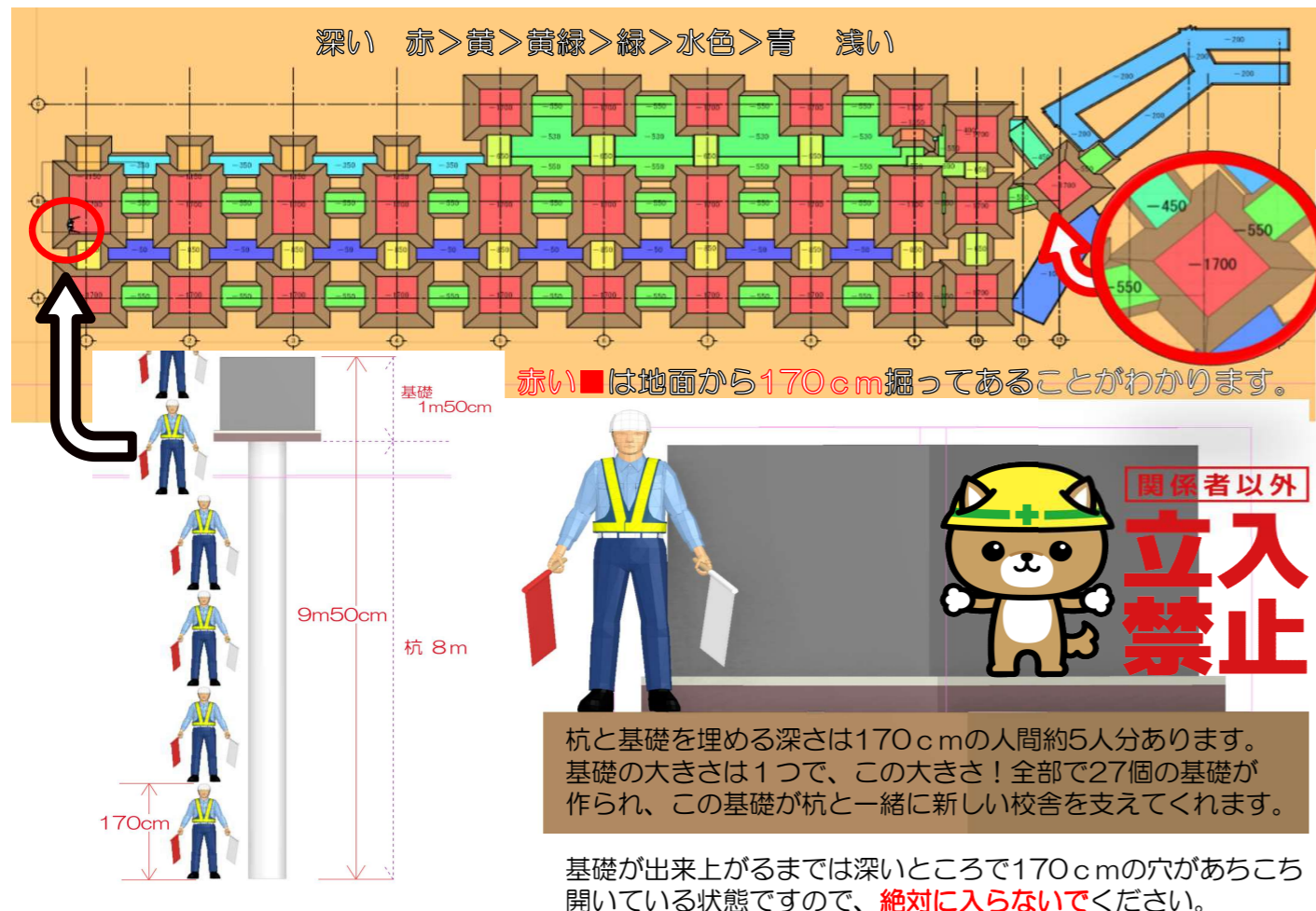
歳末の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃より地域の皆様方には、ご理解とご協力を頂きありがとうございます。
子ども達も冬休みに入り、楽しい年末年始を迎えるご準備をされている頃でしょうか。
今回は、先日子ども達も見学に来てくれました工事をご紹介します。

【職員紹介】

現在、工事現場ではたくさんの方が働いており、色々な工事の専門家達が作業をしています。
その中でも、この工事の始まりから終わりまで現場の管理をするのが我々です。
現場事務所には、宅島建設の社員4名と野副建設の社員2名の計6名が仕事をしています。
日々、安全に気を配りながら無事に工事を終わらせることを目標としています。

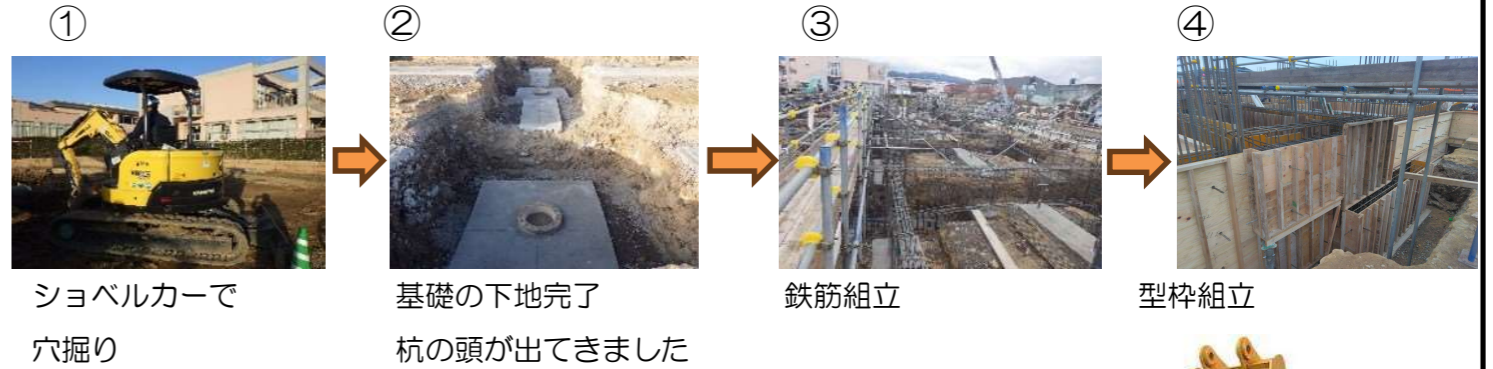
【工事の進捗状況】

12月は先月杭工事が完了し建物本体の基礎工事に入りました。
ショベルカーで穴を掘り基礎の下地を作り鉄筋を組み上げ鉄筋を型枠で囲み基礎を作っていきます。
1月の基礎コンクリート流し込みに向け型枠の工事に入っています。



【土工事～鉄筋工事】

◆現在の進捗状況(12月撮影)◆



*知っているても為にならない情報かもしれませんが、知っているると自慢できる!?情報

現場でもショベルカーはいろんな呼び方で呼ばれていますが、メーカーによると「ショベル」「バックホー」「ショベルカー」などありますが、一般的には「油圧ショベル」といわれるそうです。
ショベルカーの先に付いている「バケット」と呼ばれる部分は、用途により様々な形や大きさがあります。付替えが可能な部分ですが交換するためには**資格が必要**となります。
土を掘るだけでなく、物を吊り上げたり掘んだり、壊したりなど、作業の内容に合わせて交換して使用しています。
当現場で今回使用したのは①と右の2種で、土を掘ることを目的として使用しました。



説明担当：高山サン



土工事現況写真



次回1月号は、進捗次第ではありますが、仮設工事・型枠工事についてお送りしたいと思います。
完成まで無事故で終わるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

※工事に関するお問い合わせは、下記までご連絡下さい。

虹の原特別支援学校高等部棟増築工事 作業所
現場事務所住所 大村市宮小路3丁目(虹の原特別支援学校グラウンド内)
宅島建設株式会社 0957-75-0222
施工者：宅島・野副特定建設工事共同企業体 現場代理人：松尾

